

平成24年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年10月28日

上場取引所 大

上場会社名 アトムリビンテック株式会社

コード番号 3426 URL <http://www.atomlit.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 高橋 良一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長

(氏名) 根本 博

TEL 03-3876-0607

四半期報告書提出予定日 平成23年11月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年6月期第1四半期の業績(平成23年7月1日～平成23年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年6月期第1四半期	1,675	8.0	34	—	58	—	58	—
23年6月期第1四半期	1,551	△2.1	△40	—	△25	—	△25	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年6月期第1四半期	14.59	—
23年6月期第1四半期	△6.48	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年6月期第1四半期	7,793	6,843	87.8
23年6月期	7,681	6,832	88.9

(参考) 自己資本 24年6月期第1四半期 6,843百万円 23年6月期 6,832百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年6月期	—	10.00	—	10.00	20.00
24年6月期	—	—	—	—	—
24年6月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年6月期の業績予想(平成23年7月1日～平成24年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,520	2.8	70	103.1	100	58.9	100	66.9	25.06
通期	7,060	3.0	70	79.2	120	51.7	120	8.7	30.08

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年6月期1Q	4,105,000 株	23年6月期	4,105,000 株
24年6月期1Q	115,117 株	23年6月期	115,117 株
24年6月期1Q	3,989,883 株	23年6月期1Q	3,989,883 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間(平成23年7月1日～平成23年9月30日)におけるわが国経済は、東日本大震災の影響が色濃く残存する中で、サプライチェーンの復旧に伴い、停滞していた企業の生産活動や個人消費に回復の兆しが見られたものの、海外経済の減速懸念による円高や株価の低迷、資源価格の高騰、原発事故に伴う電力供給の制約など、景気の先行きに対する不透明感は依然として拭い去れない厳しい状況の下で推移致しました。当社の関連する住宅市場におきましては、各種住宅取得支援制度の効果を背景として、新設住宅着工戸数に緩やかな持ち直しの動きが見られたものの、厳しい雇用・所得環境と震災の影響による住宅投資に対するマインドの低下もあり、経済情勢と同様に本格的な回復には至らない状況で推移致しました。このような状況の下、住宅関連産業に携わる当社と致しましては、「本業に徹する」ことを今期の経営スローガンに掲げ、その事業活動を真摯かつ懸命に遂行することこそが復興支援に繋がるものと認識して最大の努力を傾けるとともに、販売費及び一般管理費の圧縮等、調整かつ管理可能な諸施策を講じつつ、積極的な商品展開と販路拡大に取り組んでまいりました結果、当第1四半期累計期間の業績は売上高1,675百万円(前年同期比8.0%増)、営業利益34百万円、経常利益58百万円、四半期純利益58百万円となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末の資産総額は7,793百万円となり、前事業年度末に比べ112百万円増加となりました。主な内容は、現金及び預金が311百万円増加、投資有価証券が193百万円減少したこと等によるものです。

負債につきましては950百万円となり、前事業年度末に比べ101百万円増加となりました。主な内容は、買掛金が112百万円増加したこと等によるものです。

純資産につきましては6,843百万円となり、前事業年度末に比べ11百万円増加となりました。主な内容は、配当金支払で39百万円減少しましたが、第1四半期累計期間における四半期純利益で58百万円増加したこと等によるものです。

(3) 業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、上述の経済環境を要因として引き続き厳しい状況が続くものと考えられますが、当社の関連する住宅市場におきましては、住宅版エコポイント制度の打ち切り問題やフラット35Sの金利優遇措置の終了問題など、政策効果の先行きが懸念されるものの、復興需要に支えられて緩やかながら回復傾向を示すと考えられる一方、消費性向及び雇用・所得環境の明確な改善は当面期待し難く、早期かつ劇的な回復は望めないものと思われまます。このような状況の下、当社と致しましては、今期を最終年度とする第7次中期経営計画(第56期～第58期)において標榜した「伝統と変革の調和的融合」を果たすべく、より一層、組織の活性化を図ることはもとより、柔軟かつ機動的に経営体制の見直しを進めるとともに、引き続き調整かつ管理可能な諸施策を講じつつ、併せて第2四半期冒頭の本年10月開催予定の「秋の内覧会」を軸として新たな商品展開と販路開拓を図り、新規事業と既存事業との更なる相乗効果の実現を目論んでまいりたいと思ひます。

なお、第2四半期累計期間及び通期の業績見通しにつきましては、現時点に於いて平成23年8月5日公表の「平成24年6月期の業績予想」に変更はございません。

2. 四半期財務諸表  
(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成23年6月30日)	当第1四半期会計期間 (平成23年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,605,164	1,916,794
受取手形及び売掛金	1,694,990	1,685,208
有価証券	101,420	101,080
商品	471,535	499,237
その他	86,605	83,557
貸倒引当金	△3,909	△4,731
流動資産合計	3,955,806	4,281,146
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,110,544	1,096,347
工具、器具及び備品(純額)	97,530	96,158
土地	1,027,767	1,027,767
その他(純額)	1,183	1,141
有形固定資産合計	2,237,026	2,221,414
無形固定資産		
	21,201	19,431
投資その他の資産		
投資有価証券	1,357,473	1,163,702
その他	116,921	109,557
貸倒引当金	△7,144	△1,748
投資その他の資産合計	1,467,251	1,271,510
固定資産合計	3,725,478	3,512,357
資産合計	7,681,284	7,793,503
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	349,571	461,958
未払法人税等	5,554	2,123
その他	129,901	122,314
流動負債合計	485,027	586,395
固定負債		
退職給付引当金	189,584	192,254
役員退職慰労引当金	167,762	169,824
その他	6,896	2,012
固定負債合計	364,244	364,091
負債合計	849,271	950,487

(単位:千円)

	前事業年度 (平成23年6月30日)	当第1四半期会計期間 (平成23年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	300,745	300,745
資本剰余金	273,245	273,245
利益剰余金	6,308,743	6,327,057
自己株式	△64,475	△64,475
株主資本合計	6,818,257	6,836,571
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	13,756	6,444
評価・換算差額等合計	13,756	6,444
純資産合計	6,832,013	6,843,016
負債純資産合計	7,681,284	7,793,503

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年9月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成23年7月1日 至平成23年9月30日)
売上高	1,551,347	1,675,830
売上原価	1,132,428	1,223,837
売上総利益	418,919	451,992
販売費及び一般管理費	459,258	417,989
営業利益又は営業損失(△)	△40,339	34,003
営業外収益		
受取利息	5,089	3,456
受取配当金	40	80
仕入割引	4,589	4,870
有価証券償還益	4,000	16,200
その他	1,396	214
営業外収益合計	15,115	24,821
営業外費用	—	—
経常利益又は経常損失(△)	△25,223	58,825
特別利益	—	—
特別損失	—	—
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△25,223	58,825
法人税、住民税及び事業税	617	617
法人税等調整額	△4	△5
法人税等合計	612	612
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△25,835	58,212

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。